



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2022年
 12月号
 (第77号)

今月のことば

「このぶどう酒がどこから来たのか、水をくんだ召し使いたちは知っていた。」
 新約聖書マテによる福音書
 2章9節 (井上富子選)

2022~2023年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなで喜びをシェア！」

東新部部長 深尾香子(東京多摩みなみクラブ)

「All 東新部、始動! Change! 2022 ラストスパート、ポスト 2022 始動」

東日本区理事 佐藤重良(甲府 21)「未来に向けて今すぐ行動しよう」

アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

国際会長 K・C・サミュエル(インド)「フェローシップとインパクトで次の100年へ」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ:「キリスト教理解」「IBC (International Brother Clubs): 国際兄弟クラブの締結推進」

12月3日クラブ合同例会プログラム

「町田 YMCA 市民クリスマスの集い」

日時: 12月10日(土) 16:00~18:00

会場: 原町田教会 (Zoom 参加も歓迎)

会費: 1,000円

(500円程度のXmasプレゼントも持参)

【第1部】クリスマス礼拝 16:00~16:30

「飼い葉桶の前で結ばれる」宮島牧人牧師

奏楽 桑原良子さん

献金 (ウクライナ支援のために)

【第2部】クリスマス祝会 16:45~18:00

*開会点鐘 東京町田コスモスクラブ加藤会長

*ワイズソング

*開会の祈り

*参加者紹介

*クリスマス賛歌

ソプラノ:前嶋のぞみさん、バリトン:高田

智士さん、ピアノ:桑原良子さん

*ハッピーバースデー

*プレゼント交換

*諸報告、アピール

*閉会点鐘 会長

巻頭言「ワイズが直面する喫緊の課題」

ワイズの会員数の減少傾向は、依然止まらない。この流れは、平均年齢の高齢化を前提に考えると当たり前前の現象として受入れざるを得まい。東日本区挙げて会員増強に取り組んできたが、致し方ない事象として認識するしかないだろう。



そうした大きな時流を受止めた上 **石田孝次** でワイズの組織をいかに維持し、円滑に運営するかである。今、表層的に見られる現象は、会員数が減る中で、区、部、クラブの役員の担い手が先細り、次年度の役員候補者の数が減り、欠員を補充することが年々難しくなっている。「負担」の増加が「負の連鎖」を生む。これが現実であって、ワイズの改革に取り組む区理事や部長に就任することをためらうことも多いと察する。この流れは、今後も続く根源的なテーマとなれば、既成概念や規定、ルールに拘っていたら「負の連鎖」から抜け出せず、組織解体のスピードが速まるばかりである。どうやって流れを食い止め、押し返すかである。先ず以って考えられることは、部傘下のクラブの統合集約化の模索と役員選出の相互協力体制の確立である。次に、①区、部、クラブに関わらず、役員の兼務や続投、再登板などを真剣に議論②役員就任の基本条件の緩和③書記や会計など経験値や実務経験を踏まえた協力体制の確立 (例えば、仕事の関係で役員就任が困難

12月の Happy Birthday

石田孝次 (15日)、田中博之 (15日)

11月例会	在籍12名 (内広義会員3名) 例会出席10名 (リアル9名,Zoom1名)	出席内訳	メンバー	9名	BF	ファンド
			メーキャップ	0名	切手	0g(今年度累計 110g)
			出席率	89%	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 8,700円)
			メネット	0名	ぽんぽこファンド	スマイル 0円
			ゲスト・ビジター	1名	(今年度累計 27,800円)	(今年度累計 23,922円)

な場合、副担当、スタッフとして役員をサポートする体側で支える)。悩み苦しむより自クラブや所属部から実践し、メンバーの負担感を和らげないことには、その先の展望など望めるわけがない。東日本区が、今、取組んでいる「プロボノ」の活用は、この様な現実への弛緩剂的な役割を期待してのことだと思ふ。実践に裏打ちされた経験値が、ワイズの組織全体を動かす補助的動力になれるとしたらこんな心強いことはない。「プロボノ」の発掘と活用も「根っこ」は同じで「表裏の関係」にある。みんなが生き生き活動する土壌作りや地ならしをしないことには、ワイズが標榜する「楽しさ」など芽吹くことにはあるまい。

11月例会報告

11月1日(火)、ベルブ永山学習室をメイン会場として、11月例会がハイブリッド方式で開催されました。リアル9名、Zoom1名の合計104名の参加者でした。

冒頭、待望の滝口さんの再入会式が執り行われ、一同、心から歓迎いたしました。ゲストスピーチは、多摩市中部地域包括支援センター長に永瀬一郎さんによる「認知症を取り巻く社会を考える」でした。



スピーチの副題は、「認知症の人が安心して暮らせるまちを目指して」で、多摩市の地域包括支援センターの役割、認知症の実態(高齢者の5人にひとり)、認知症に対する国の方針(共生を目指し、予防の取り組みを進める、「私は認知症です」と言える社会になるには等が話され、活発な質疑応答が行われました。スピーチ後には、ぽんぼこ農園の収穫状況、多摩社協「福祉フェスタ」の参加報告等が行われ、また、2月の東西日本区交流会の参加者の確認が行われました。(田中記)

《出席者》石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、滝口、田中、深尾、藤田、綿引(9名)

【ビジター】永瀬(1名)

11月第2例会(運営会議)報告

11月7日(月)19:30から、Zoomで11月の第2例会が開催されました。会計報告、例会報告、12月合同例会確認、12月ブリテン構成確認の他に、以下のことが報告、話し合われました。

- 今後、例会への参加を他クラブにも、より積極的に呼び掛ける。
- 第2回東新部評議会の出席者確認(田中の代理として石田さんが出席)
- 来年度は、12月の合同クリスマス例会の在り方を、担当クラブの見直しを含め再考する。
- 1月例会は、1月7日(土)の在京ワイズ合同新年会をもって振り替える。(田中記)
《出席者》石田、伊藤(幾)、小野、田中、深尾、綿引(6名)

ペタペタの会報告

11月3日(木・祝)、2年ぶりに、15回目となる「ペタペタの会」が開催され、11名が参加しました。

「ペタペタの会」とは、東京YMCA西東京センターが主催するウォーキングプログラムで、多摩地域の各地をペタペタとゆっくり歩く健康増進プログラムです。西東京センターに関わる人たちの親睦を深め、また一般の参加者にYMCAを知ってもらう機会でもあります。

今回は、紅葉の中、高尾の多摩森林科学園と八王子城跡を歩く約10キロの行程でした。



現在、西東京センターは、スタッフレスとなり、実質的に閉鎖の状態ですが、このプログラムは今後も継続し、復活の足掛かりになることを願っています。

(田中(西東京センターサポートチーム)記)

東京YMCA チャリティーランの開催報告

東京YMCAの「チャリティーラン2022」は10月15日から30日の間、オンライン形式で開催されました。新型コロナは完全鎮静化しておらず、昨年同様にリアル開催は断念したとのことです。当クラブは従前、東京武蔵野多摩、東京八王子の各クラブと一緒に東京YMCA西東京センターのチームを支援していましたが、現在、同センターの活動が休止中のため、チーム参加はなく、今回もクラブメンバーの任意参加としました。私はらくらくウォークの部に参加しました。(綿引記)

12月3クラブ合同例会

「町田 YMCA 市民クリスマスの集い」

今年の12月も、東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブ、東京多摩みなみクラブの3クラブ合同で「市民クリスマスの集い」を下記の日程で開催します。

日時：12月10日(土) 16:00~18:00

会場：原町田教会 (Zoom 参加も歓迎)

会費：1,000円

(500円程度のXmasプレゼントも持参)

第1部は、クリスマス礼拝 (16:00~16:30)

第2部は、クリスマス祝会 (16:45~18:00)

第2部のメインプログラムは「クリスマス賛歌」をソプラノ歌手の前嶋のぞみさん、バリトン歌手の高田智士さん、ピアノ伴奏は桑原良子さんに演奏いただきます。曲目は「まきびとひつじ」「ホワイトクリスマス」「魔笛のパパ」「もろびとこぞりて」を予定しています。(下記にチラシ)

東京町田YMCA
市民クリスマスの集い
同時開催 3クラブ合同 12月例会
見よ、兄弟が共に座っている。なんとという恵み、なんとという喜び。
1,000円
高校生以下無料
プレゼント交換をします。
300円くらいでご利用ください。
日時：2022年12月10日(土) 16時~18時 (開場15時)



会場：日本キリスト教団原町田教会
住所：原町田 3-9-16
アクセス JR 町田駅 北口 徒歩 7分
小田急線 町田駅 徒歩 12分

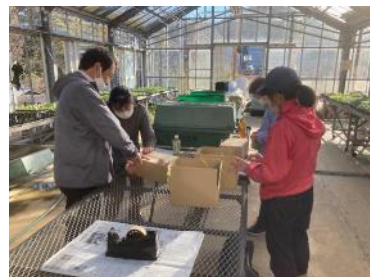
主催：東京町田YMCA
共催：ワイズメンズクラブ国際協会 東京町田コスモスクラブ 東京町田スマイリングクラブ 東京多摩みなみクラブ

町田ボラ連協「福祉バザー」完売

11月5日(土)10:00~15:00、町田「ぽっぽ町田屋外広場」にて開催された町田ボランティア連絡協議会主催の「秋季福祉バザー」に出店しました。「ぽんぽこ農園」の収穫野菜(サツマイモ、里芋)に合わせて不要品も販売しました。お昼頃までにすべて完売。売り上げは20,020円、諸経費1,628円を引いて、収益18,392円でした。出席：石田、伊藤幾、伊藤江(伊藤幾記)

プランター野菜講座最終回の様子

11月22日(火)に最終回となる6回目の講座が開かれました。押せ押せになりましたが、前日に玉ねぎの苗の梱包作業のため5人が恵泉女学園大学内のハウスに集合しました。梱包作業(=下写真)を手際よく済ませ、郵送と近隣の参加者へのお届けも3ルートに分け実施しました。遠隔地からの参加者を含め20名がZoom画面に登場してくれました。今回のテーマ野菜は、越冬野菜の玉ねぎでした。みなさんメモを取りながら真剣に見入っていました。藤田講師の解説の後、いつもの通り



投稿のあった生育写真を見ながらマンツーマンのワンポイントレッスンがありました。回を重ねる度に写真の数も増え、悲喜こももながら楽しいレッスンの機会となりました。最終回なので、初めて参加した人や一般参加者の方、遠方から参加された方を中心に感想をお聞かせいただきました。みなさんの共通の反響は、「参加してよかった。毎朝、野菜の様子を確認するのが楽しみになり習慣になりました。そして、収穫した野菜を採って料理し、食べることの楽しさも味わうことができました。」という声がほとんどでした。また、近所の方が、庭先のプランターで育てている野菜を覗いて、「ご近所さんが育てた野菜を差し入れていただいたりして、期せずして新たなふれあいの場ができました。画面を



通じてみなさんと触れ合う場ができ、それも楽しみの一つになりました。」と喜んでいただけて事務局として十分なフォローが行き届かない中で感謝の言葉をかけていただけたことが支えとなって、何とか転ばずに最終回を終えることができました。最後に、恒例となりましたが、参加費の剰余金の用途について寄付の提案をし、東京YMCAに20,000円、地元のNPO法人の子ども食堂「ほくの家」に10,000円、同じく高校卒業資格認定受験者のための無料塾「慈有塾」に10,000円を寄付することになりました。残りは、本講座継続準備金として活動資金に充てることになりました。(石田記)

ぽんぽこ農園便り

11月22日(火)久しぶりにぽんぽこ農園を視察してきました。小春日和のぽかぽか陽気でしたが、畑の様子が様変わりしていました。今、旬の野菜は、大根、かぶ、ブロッコリー、玉ねぎ、ねぎ、にんにくに変っていました。どれも順調に育っていました。中でも大根は、収穫の時期を迎えている感じが



しました。翌日、佐々木さんが大根3本、サラダかぶ10本を収穫し、支援団体の「慈有塾」に届けていただきました。

(石田記)

東新部第2回評議会の報告

11月26日(土)13:30~16:30、オンライン (Zoom) で第2回東新部評議会が開催されました。出席者は27名(内、委任状4名)、当クラブからは、深尾、石田、綿引、小野、伊藤幾の5名が出席。

主な議題は、①次々期部長・次期部監事候補者の指名承認、②2023-2024年度東新部役員承認、③部大会報告、④2/25(土)東新部 EMC セミナー、⑤新クラブ設立準備委員会の設置、⑥ユース主査への臨時支援金、⑦東新部 Zoom 環境の整備、⑧東新部事務局の新設でした。①は次々部長と次期監事1名が未定、②はユース主査など3役員が未定ということで決まり次第、メールでの承認ということになりました。⑧については、提案を修正して、「事務局を置くことができる」ということで承認されました。③~⑦は賛成多数で承認されました。報告事項は、部会計中間報告、各事業の報告、クラブ報告、今後の予定、YMCA 報告などがありました。次期部役員として当クラブの関係では、直前部長に深尾さん、部会計に石田さん、地域奉仕・Yサ主査に綿引さん、LT 委員長に伊藤幾と4名が承認されました。(伊藤幾記)

東新部第2回役員会の報告

11月21日(月)19:00~20:50、オンライン (Zoom) にて第2回部役員会が開催されました。評議会の議案についての検討、確認が行われました。当クラブからの出席は、部長：深尾、部書記：伊藤幾、部会計：綿引、次期部会計：石田、担当主事：小野の5名。(伊藤幾記)

編集後記 今年も残すは1か月。Change!2022 もラスト1か月。会員増強は常に意識しましょう。アドベント(待降節)に入りました。ウクライナへの侵攻終結を切に願ってやみません。(i.i)

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

【予定・報告】

1. 10月28日、「ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート」第2弾が日本基督教団霊南坂教会で開催され、約90名が来場しました。コンサート終演後にウクライナ支援の募金を呼びかけたところ、163,601円が寄せられました。
2. 11月17日、「YMCA・YWCA 合同祈祷週礼拝」が、東京YWCA、在日本韓国YMCA、東京YMCAの共催で開催され、会場(在日本韓国YMCA)とオンライン参加者合わせて約75名が出席しました。
3. 11月20日、会員部主催の「ソシアス2022」がオンラインで開催され、会員、職員、学生他51名が参加しました。川平朝清氏(元NHKアナウンサー・昭和女子大学名誉教授)より「沖縄復帰50年と平和について—ヤングマン&ヤングウーマンに期待すること—」と題して講演をいただき、講演後は8グループに分かれて、講演の感想や意見を分かち合う時間を持つことができました。
5. 今後の主な行事日程
 - ・12月1日 7:00~8:00 「早天祈祷会」
会場：山手センターおよびオンライン
奨励：山本俊正氏(日本基督教団ロゴス教会牧師・アジア学院理事長)
 - ・「第22回日本YMCA大会」11月25日~27日
会場：日本YMCA 同盟東山荘およびオンライン
 - ・「子どもの育ちを考える講演会」11月26日
オンライン(高等学院主催)
講師：田中哲氏(児童精神科医)
テーマ：「教室に入れたい~子どもたちをとりまく『何か』」
 - ・山手センター70周年記念「OBOG・現役リーダー会」11月27日 会場：山手センター
 - ・「ウクライナYMCA支援活動報告会」
12月14日 オンライン
ウクライナYMCAによる、現地活動報告
(日本語通訳あり)
 - ・「第17回子育て講演会」1月28日オンライン
講師：大豆生田啓友氏(玉川大学教育学部教授)
テーマ：「いまどきの子育てで大切なこと~幸せ子育てのコツ~」

これからの予定

- 12/4(日) 次期部長・主任研修会 Zoom
- 12/8(木) 「ワイズ祈りの輪」の日
- 12/10(土) 3クラブ合同例会(1面に詳細)
- 12/12(月) 第2例会 19:00~20:30 Zoom